

令和3年度

水道事業決算状況

兵庫県 丹波市

令和３年度 丹波市水道事業 決算概要

１ 概 況（総括事項）

令和３年度は、「安全で安心な水道水の安定供給」「災害に強い強靱な水道の構築」「事業運営基盤の強化」を三本柱として、水道水の安定供給に向けた基盤強化と経営改善、有収率の向上を目指し、老朽管の更新工事に重点を置き、市内 12 箇所、延長 3,102.1m の事業に取り組みました。

また、組織の強化や効率化、お客様の利便性・サービス向上を目指し、令和３年度には経営管理課管理係を廃止し３係から水道経理係と下水道経理係の２係に再編することで組織の合理化を図りました。

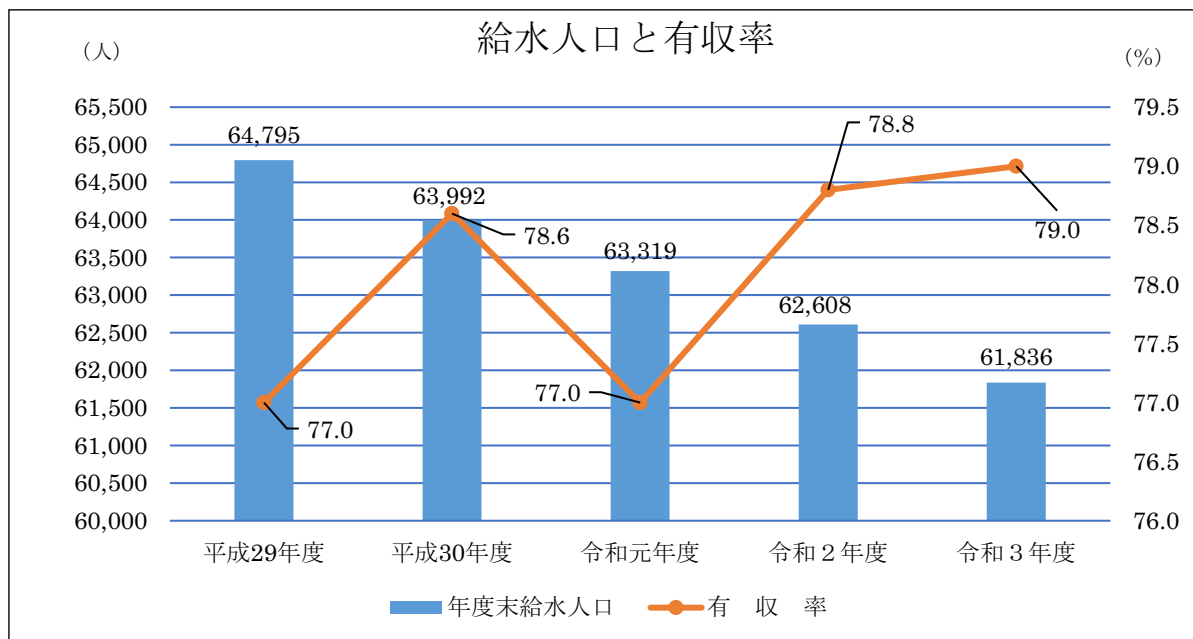
一昨年度から強化してきました広報活動につきましては、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症が拡大する中、予定していた出前講座や市内の各種イベントが相次いで中止になった影響で縮小することとなりました。

２ 業 務 量

本年度末における給水人口（住民基本台帳人口）は、61,836 人で前年度 62,608 人に比べ 772 人減少し、給水戸数は、25,958 戸で前年度 25,923 戸に比べ 35 戸増加しています。これは、人口減少と核家族化の進行によるものと考えられます。

また、年間配水量は 8,368,130 m³で前年度 8,484,948 m³に対し 116,818 m³（前年度比△1.4%）減少しました。有収水量は 6,606,678 m³で前年度 6,682,956 m³に対し 76,278 m³（前年度比△1.1%）減少、有収率は 79.0%で前年度 78.8%に比べ 0.2 ポイント上昇しました。

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
年度末給水人口	64,795	63,992	63,319	62,608	61,836
年度末給水戸数	25,543	25,633	25,813	25,923	25,958
年 間 配 水 量	8,956,153	8,554,912	8,648,363	8,484,948	8,368,130
年 間 有 収 水 量	6,892,824	6,720,578	6,655,379	6,682,956	6,606,678
有 収 率	77.0%	78.6%	77.0%	78.8%	79.0%



3 収益的収支

営業収益では、給水収益 1,384,686 千円で前年度 1,309,131 千円に対し 75,555 千円（前年度比 5.8%）の増となり、営業外収益では、462,763 千円で前年度 563,479 千円に対し 100,716 千円（前年度比△17.9%）の減となりました。

これにより、総収益は 1,855,033 千円で、前年度 1,876,918 千円に対し 21,885 千円（前年度比△1.2%）の減となっています。

次に、営業費用では、原水及び浄水費 304,966 千円で前年度 309,009 千円に対し 4,043 千円（前年度比△1.3%）の減、配水及び給水費 116,105 千円で前年度 121,207 千円に対し 5,102 千円（前年度比△4.2%）の減、総係費 193,579 千円で前年度 201,797 千円に対し 8,218 千円（前年度比△4.1%）の減、減価償却費 1,057,243 千円で前年度 1,066,536 千円に対し 9,293 千円（前年度比△0.9%）の減となりました。

営業外費用では、152,099 千円で前年度 177,266 千円に対し 25,167 千円（前年度比△14.2%）の減などにより、総費用は 1,859,739 千円で、前年度 1,915,352 千円に対し 55,613 千円（前年度比△2.9%）の減となりました。

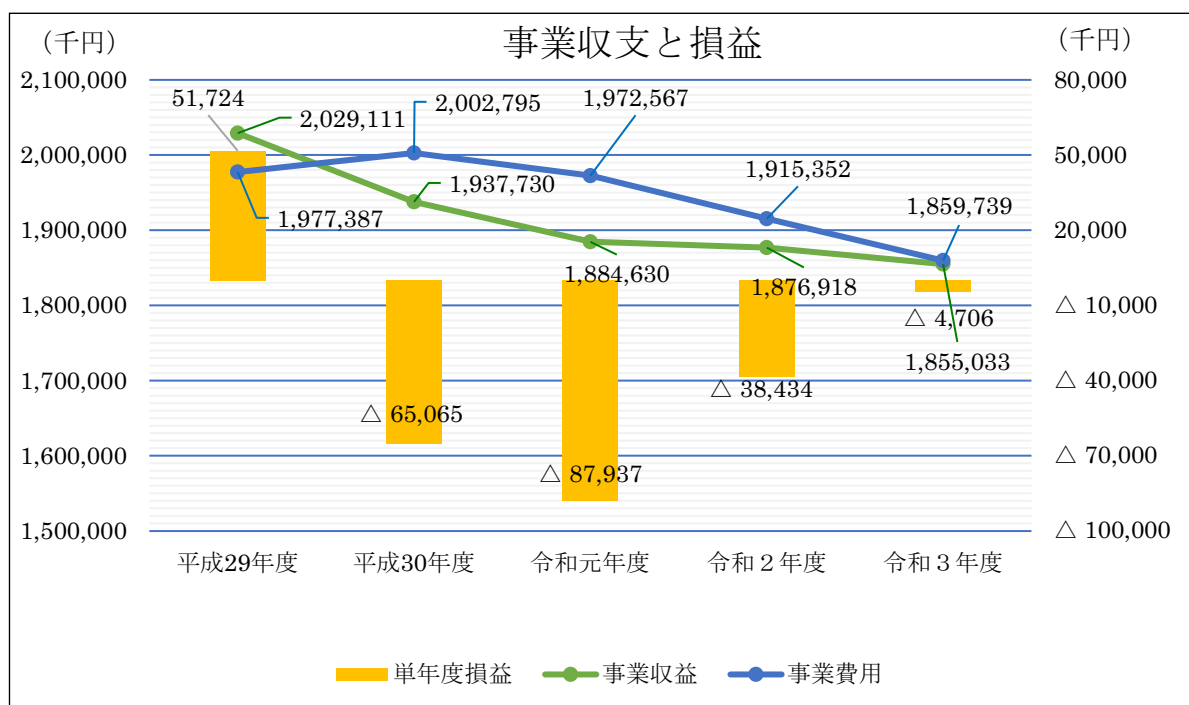
これにより、当年度も 4,706 千円の純損失を計上し、平成 30 年度から 4 期連続で純損失を計上しています。

（税抜・単位：千円）

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
事業収益	2,029,111	1,937,730	1,884,630	1,876,918	1,855,033
事業費用	1,977,387	2,002,795	1,972,567	1,915,352	1,859,739
単年度損益	51,724	△65,065	△87,937	△38,434	△4,706

（単位：円）

供給単価	205.82	209.51	208.49	208.47	209.59
給水原価	236.23	247.12	245.94	237.55	231.94



4 資本的収支

改良工事は、配水管の布設替工事、加圧ポンプ場改修・更新工事等を行い、またポンプ・濁度計・水位計等の更新も行いました。

建設改良費の支出額は454,695千円（税抜）で、うち企業債223,500千円、一般会計繰入金135,341千円、分担金及び負担金22,934千円を充当し、72,921千円を過年度分損益勘定留保資金で補填しました。

なお、建設改良費120,000千円（税込）を翌年度に繰り越しました。

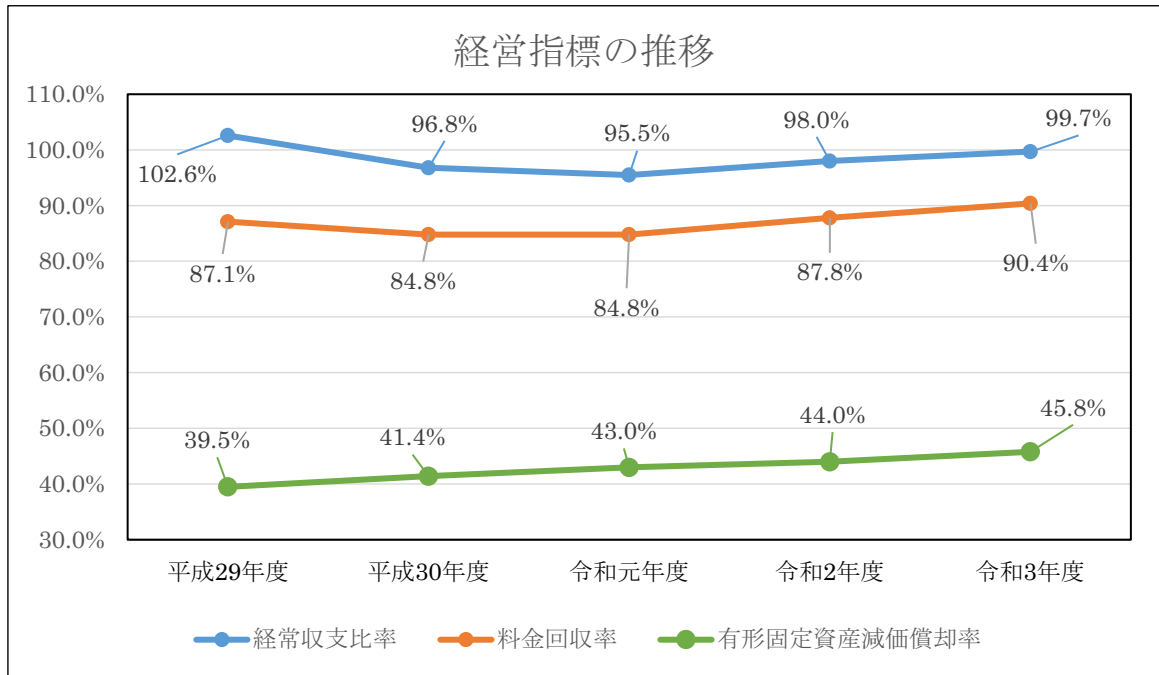
企業債償還金692,969千円は、一般会計繰入金188,346千円と過年度分損益勘定留保資金504,623千円で補填しました。

5 経営指標に関する事項

令和3年度決算における経営成績について、経常収支比率は維持管理費、減価償却費、企業債利息等の費用の減少により、前年度比1.7ポイント増の99.7%となりました。

料金回収率は、事業に必要な費用を給水収益で賄えている状況とされる100%は下回りますが、前年度比2.6ポイント増の90.4%となりました。

一方、償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率は前年度比1.8ポイント増の45.8%と施設の老朽化が進んでおります。引き続き、今後の人口減少による給水量の減少を見据えながら、「丹波市水道施設長寿命化計画・管路更新計画」、「丹波市水道事業経営戦略」に基づき計画的な施設更新を進めます。

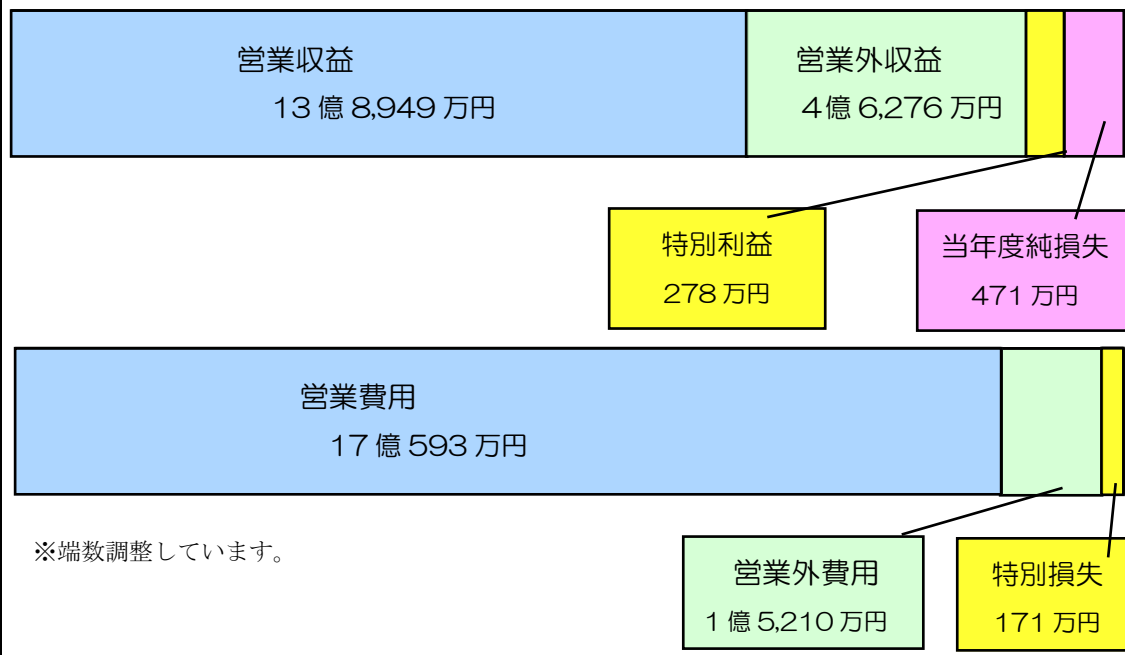


6 前年度決算との比較（収益的収支）

（税抜・単位：千円）

事 項	令和 2 年度 (A)	令和 3 年度 (B)	比 較	
			増減 (B - A)	比率 (%)
営業収益	1, 313, 439	1, 389, 494	76, 055	5. 8%
給水収益	1, 309, 131	1, 384, 686	75, 555	5. 8%
受託工事収益	334	971	637	190. 7%
その他営業収益	3, 974	3, 837	△137	△3. 4%
営業外収益	563, 479	462, 763	△100, 716	△17. 9%
特別利益	0	2, 776	2, 776	皆 増
事業収益計 (a)	1, 876, 918	1, 855, 033	△21, 885	△1. 2%
営業費用	1, 737, 700	1, 705, 932	△31, 768	△1. 8%
維持管理費	632, 418	620, 037	△12, 381	△2. 0%
減価償却費	1, 066, 536	1, 057, 243	△9, 293	△0. 9%
資産減耗費	38, 427	28, 259	△10, 168	△26. 5%
その他営業費用	319	393	74	23. 2%
営業外費用	177, 266	152, 099	△25, 167	△14. 2%
特別損失	386	1, 708	1, 322	342. 5%
事業費用計 (b)	1, 915, 352	1, 859, 739	△55, 613	△2. 9%
単年度損益 (a) - (b)	△38, 434	△4, 706	33, 728	—

令和3年度 収益的収支



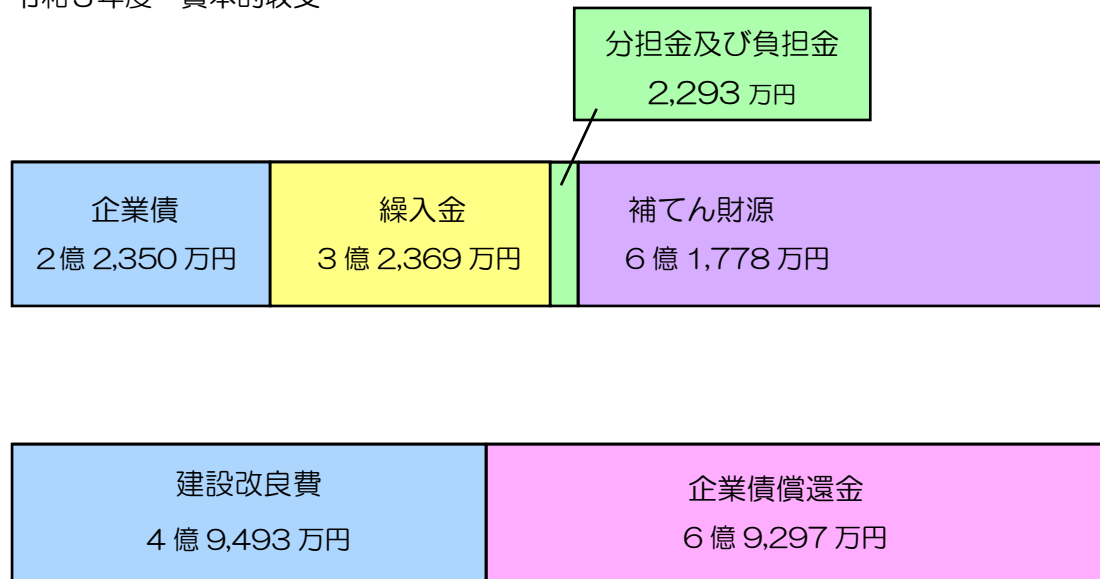
7 前年度決算との比較 (資本的収支)

(税込・単位：千円)

事 項	令和2年度 (A)	令和3年度 (B)	比 較	
			増減 (B - A)	比率 (%)
資本的収入	1,013,620	570,120	△443,500	△43.8%
企業債	478,500	223,500	△255,000	△53.3%
繰入金	523,116	323,687	△199,429	△38.1%
分担金及び負担金	12,004	22,933	10,929	91.0%
資本収入計 (a)	1,013,620	570,120	△443,500	△43.8%
資本的支出	1,605,140	1,187,905	△417,235	△26.0%
建設改良費	944,054	494,936	△449,118	△47.6%
企業債償還金	661,086	692,969	31,883	4.8%
本支出計 (b)	1,605,140	1,187,905	△417,235	△26.0%
収支の差額 (a) - (b)	△591,520	△617,785	△26,265	—

*収支の差額については、内部留保資金等で補てんしました。

令和3年度 資本的収支



※端数調整しています。

令和3年度 丹波市水道事業損益計算書

[令和3年4月1日～令和4年3月31日]

(単位:円)

営業収益		
	給水収益	1,384,686,005
	受託工事収益	970,912
	その他営業収益	3,836,988
営業収益合計		1,389,493,905
営業費用		
	原水及び浄水費	304,965,708
	配水及び給水費	116,104,971
	受託工事費	5,387,000
	総係費	193,578,888
	減価償却費	1,057,243,202
	資産減耗費	28,259,070
	その他営業費用	393,110
営業費用合計		1,705,931,949
営業損失		316,438,044
営業外収益		
	受取利息及び配当金	21,514,601
	加入金	25,620,000
	一般会計繰入金	91,721,292
	長期前受金戻入	319,912,265
	雑収益	3,995,149
営業外収益合計		462,763,307
営業外費用		
	支払利息及び企業債取扱諸費	150,347,968
	雑支出	1,750,735
営業外費用合計		152,098,703
経常損失		5,773,440
特別利益		
	その他特別利益	2,775,415
特別損失		
	過年度損益修正損	698,926
	その他特別損失	1,009,291
当年度純損失		4,706,242
前年度繰越利益剰余金		975,444,981
当年度未処分利益剰余金		970,738,739

令和3年度 丹波市水道事業貸借対照表

[令和4年3月31日]

(単位:円)

資産の部		負債の部	
固定資産		固定負債	
有形固定資産		企業債	8,789,295,763
土地	803,126,441	引当金	87,635,930
建物	1,029,571,813	固定負債合計	8,876,931,693
構築物	19,037,522,000	流動負債	
機械及び装置	2,606,378,462	企業債	729,683,958
車両運搬具	6,512,503	未払金	216,771,714
工具、器具及び備品	1,608,400	引当金	10,001,000
建設仮勘定	42,084,000	その他流動負債	165,602,980
有形固定資産合計	23,526,803,619	流動負債合計	1,122,059,652
無形固定資産		繰延収益	
電話加入権	827,157	長期前受金	13,278,246,704
その他無形固定資産	6,813,900	収益化累計額	△ 7,152,443,306
無形固定資産合計	7,641,057	繰延収益合計	6,125,803,398
投資その他の資産		負債合計	16,124,794,743
投資有価証券	1,399,750,000	資本の部	
投資合計	1,399,750,000	資本金	10,521,283,458
固定資産合計	24,934,194,676	剰余金	
流動資産		資本剰余金	
現金預金	3,805,359,152	受贈財産評価額	2,969,507
未収金	471,046,091	国県補助金	141,164,020
貯蔵品	14,557,488	工事負担金	16,961,145
前払金	15,900,000	その他資本剰余金	894,069,511
その他流動資産	500,000	資本剰余金合計	1,055,164,183
流動資産合計	4,307,362,731	利益剰余金	
資産合計	29,241,557,407	減債積立金	328,843,268
		建設改良積立金	240,733,016
		当年度未処分利益剰余金	970,738,739
		利益剰余金合計	1,540,315,023
		剰余金合計	2,595,479,206
		資本合計	13,116,762,664
		負債資本合計	29,241,557,407